

ご好評をいただいているオービット・リーディング。その特色を3つのポイントでご紹介します。

ポイント

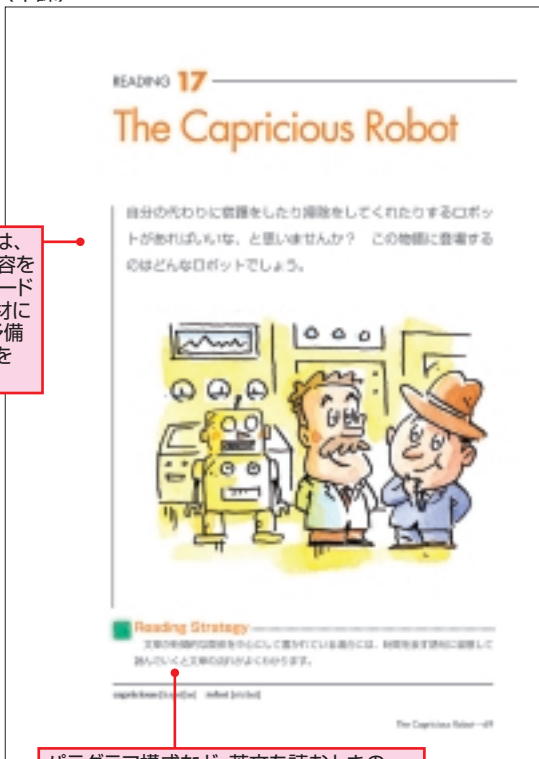
1

読むことに集中した、シンプルで画期的な教科書構成!

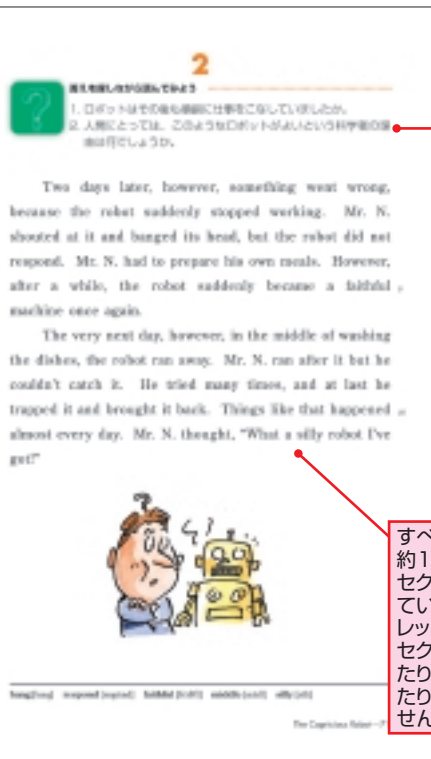
平易なリーディング・ストラテジーを多数採用! 定評あるORBIT Readingが新しくなりました!!

〈本課〉

タイトルページには、そのレッスンの内容を予告する日本語リードをつけました。題材についての一定の予備知識を与え、読解を助けます。



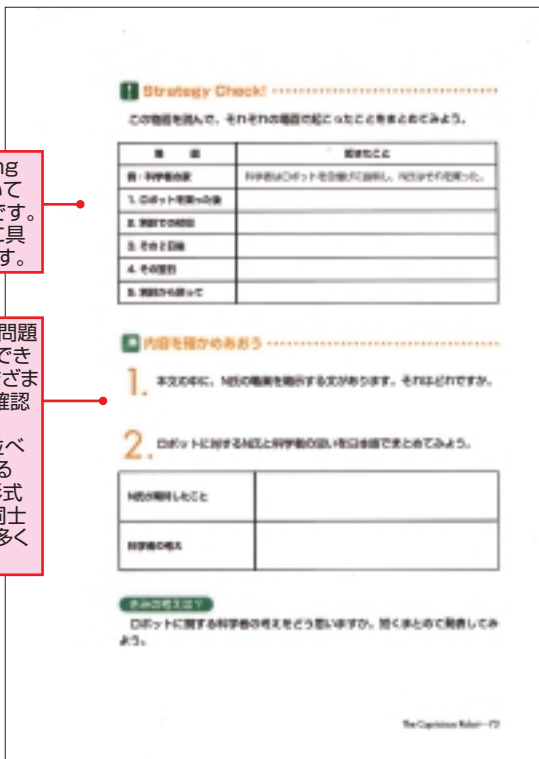
パラグラフ構成など、英文を読むときのさまざまな手がかりをReading Strategyという名前のコーナーに掲載しました(1~18課)。本文を読む前に、英文の構成上のポイントを意識することができます。



「答えを探しながら読んでみよう」は、内容についての日本語の簡単な問いです。生徒は本文を読む前にこの問いを読み、読み取らなければならない内容のポイントを意識することになります。また、読解上のヒントの役目も果たしています。

すべてのレッスンは、約120~150語のセクションに分けられています。後の方のレッスンになっても、セクションが長くなったり、難易度が上がったたりすることはありません。

その課の「Reading Strategy」についての、簡単なタスクです。Strategyをさらに具体的に理解させます。



内容に関する練習問題です。要点が理解できたかどうかを、さまざまなタスクによって確認していきます。課によって、絵を並べ替えたり表を埋めるなど、さまざまな形式があります。生徒同士で話し合う場面も多く設けました。









4つの特色

- はじめは短く平易なものから少しずつ長いものへ。
授業のしやすいセクション単位の構成
本文は、約150語の「セクション」単位で構成されています。1課1セクションの短いものから読み始めて、1課2セクション、3セクションとじだいに長いものに挑戦していきます。
- Reading Strategyの指導を重視
単語ひとつひとつの意味から始めて全体の内容をつかむのではなく、文章全体のおおまかな内容を読みとる、パラグラフや文章全体の構成を意識して読むなどのReading Strategy (Reading Skills) を重視しました。
初歩的なstrategyを、生徒が実際に活動をしながら身につけていく過程を大事にし、読む力の向上を図っています。(第1課~18課で集中して指導)
- 平易な練習問題
各課の最後の練習問題は、文法・語法を問うものはあえて避け、本文の概略がつかめたかどうかを確かめる問題(「内容を確かめよう」)のみとしました。
いずれも生徒がなんらかの作業をするタスク方式です。
- 多彩でわかりやすい豊かな題材
軽い小話やジョーク、不思議な雰囲気ショートストーリーや、スリルあふれるドキュメンタリーなど、さまざまな内容と形式のストーリーを満載しました。順番に読んでいっても、ピックアップしていても、必ずや楽しんでいただけることでしょう。

NEW!

さらに楽しく役にたつ活動になりました!

Take a Rest

<p>Take a Rest 1</p> <p>JOKES AND RIDDLES</p> <p>1. JOKES</p> <p>(1) Shaving</p> <p>A: How many times do you shave a day? B: Well, ten to twelve times. A: Nonsense! B: I am a barber.</p> <p>(2) In a day</p> <p>History Teacher: When was Rome built? Jack: At night. History Teacher: What? Who told you that? Jack: You did, sir. You said, "Rome was not built in a day." So it was built at night.</p> <p>2. RIDDLES</p> <p>(1) What is it that goes up but never comes down? (2) How many letters are there in the "alphabet"?</p>   <p>Take a Rest 1 - 11</p>	<p>ADVERTISEMENT</p> <p>1. Foster Parentsとはどんなことでもするのです。 2. Foster Parentsのことは、何れもやりがいがあります。</p> <p>FOSTER PARENTS NEEDED FOR ORPHAN ELEPHANTS</p> <p>In Africa there are poor elephants which lost their parents. These orphan elephants need care and love to grow up. You can be their father or mother by helping to pay for the food and medical supplies they need. If you are interested in this exciting project, please fill in the form below and send it to the following address:</p>  <p>Care for the Wild CPTA, c/o E. J. Ashbills, Hardham Road, Sanger West Sussex BN12 4JZ U. K.</p> <p>You Please send no details on how I can help an orphan elephant.</p> <p>Name: _____ Address: _____</p> <p>Take a Rest 1</p>	<p>PROVERBS</p> <p>そのことわざは、いっぴんあいつの思ふはる程をアツキ思ふで、その思ふをいっぴんの中に思はしよ。</p> <p>(1) Look before you leap. () (2) Don't cry over spilt milk. () (3) The pen is mightier than the sword. () (4) You can lead a horse to water, but you can't make it drink. () (5) Bad news travels fast. ()</p>      <p>Take a Rest 1 - 11</p>
---	---	---

ジョークやクイズなどが中心の、楽しい英文のコーナーです。3箇所あります。本来は、本課の間の息抜きのコーナーという位置づけですが、それと同時に、叙述文中心の本文では扱いにくい広告や掲示、有名な歌の歌詞などを読ませることも意図しています。また、イラストと英文を組み合わせる活動など、単なる読解に終わらないよう工夫しました。

声に出して読んでみよう

声に出して読んでみよう!

(1) *He took a deep breath and suddenly stood up. He brought his old trunk from his room and pulled off his coat. With this act, Ralph D. Spencer moved aside and Jimmy Valentine took his place.*

"Stand away from the door, all of you," he commanded in a loud voice. He put his tools on the table. (2) *From this point on, he seemed not to notice that anyone else was near. The others watched as if they had lost the power to move.* (4) *Actually, this caused Jimmy a lot of problems. Watching his skill in opening the safe, everyone suspected he might be the bank robber of the bank in Jefferson City. It just so happened that a police officer was among the people present. Knowing this, Jimmy said, "Take me to the police." The officer said, "[3] I don't know what you are talking about... I have never seen you before." He then slowly walked away, out into the street.*

1. (1)などで、内容に合わせた声の調子をつけてみよう。
2. (2)の句とつなぎをきき、意味の区別をわけて読者の気持ちに合わせた声をつけてみよう。
3. (4)の句、文の中でいろいろな声の調子をつけてみよう。
4. 下線部(1)~(5)の句とつなぎをきき、下線の句をきき、自分たちの読みかたで声をつけてみよう。

ア. 声の調子、声の大きさ、声の速さ、声の遅さをきき、声の調子をつけてみよう。

イ. 自分の解をきかせるように声の調子をつけて読んでもらおう。
エ. 自分たちの読みかたをきき、声の調子をつけて読んでもらおう。

10 - Reading 11

感想文を書いてみよう

感想文を書いてみよう! 2

● "The Last Fair"を読み終えた感想文を、次のGizmoに読んで書き、発表しよう。

● **1.** 自分が、この物語を讀んでから感じたことを書いてみよう。
例 I enjoyed this story very much.

● **2.** 自分が感じた物語の面白かったところを書いてみよう。
例 Six months later we were married.

● **3.** 自分が、この物語で書いたことを参考に、自分自身の感想文を書いてみよう。
例 This story was very interesting to me. When I read, "Six months later we were married," I was very happy. I enjoyed this story very much.

● **4.** 自分が書いた感想文を自分たち同士で読んでみよう。そしてそれ以外の感想文についてお褒めや感想を話し合ってみよう。



The last fair - 11

指導要領の「創作的なコミュニケーションの場面」のためのページです。受身になりがちなリーディングの授業に、クリエイティブな活動をプラスします。(全3箇所、計3ページ)